

こんにちは。早くも4月となり、帰国がどんどん近づいています。4月になってもまだ気温が氷点下になったり、雪が降ったりと、日本の感覚でいうと春らしくない日もありますが、晴れることが増えてきて、心地よい気温の日が多くなってきました。

今月は学校のイベントで、「Packing Party」というものがありました。Packing Party は世界の貧しい人々のためにお米や豆などを袋詰めして送る、という企画です。この企画はキリスト教の精神に基づいて行われており、実際聖書でも貧しい人に食べ物を与えたり寄付をしたりすることは重要であると説かれていて、神に喜ばれる愛の実践とされています。私の学校にはこの企画だけでなく、「Serve Day」という、地域のためにボランティア活動をする企画などもあります。聖書やキリスト教の考え方について学ぶだけでなく実践できる機会があるというのは素晴らしいことだなと感じました。

また、ホストファミリーとウォーターパークに1泊2日で行きました。夜はホテルで同じホストファミリーと滞在しているベトナム人の留学生と修学旅行のような雰囲気で一晩中話しました。ベトナム語を教えてもらって、彼女の家族に挨拶をしてみたり、日本語を教えてみたり、お互いの国の生活について話したりして、アメリカで感じる日本との文化の違いとはまた異なった学びがありました。アメリカは放課後やることなく暇なことが多いよね、という話題では、ベトナムでは放課後にも追加クラスをとって授業を受けて夜遅くまで学習する生活をしていてと聞きとても大変そうだなと思いました。日本の部活動の話をしたら、アニメでみたけれどとても楽しそうでうらやましいと言っていました。アメリカではアジアは中国のイメージが強く、基本的にひとまとまりで考えられてしまうことが多いので、アジアの中でも大きな違いがあるのだということを伝えたいなと強く感じました。また、ベトナムでは日本のアニメが人気で、グッズを持っている人も多くいるそうです。彼女自身も日本のアニメに詳しく、私が知らない作品の話もたくさんしてくれました。中でも『呪術廻戦』が特に好きだそうです。

4月といえばイースターがあり、これはキリスト教徒にとって、とても大切な祝日です。私にとっても、キリスト教の歴史や文化についてさらに理解を深める良い機会になるのではないかと楽しみにしています。帰国まで残り60日ほどとなり、日に日にその日が近づいてきていることに寂しさを感じる一方で、残された日々を大切に過ごし、少しでも多くのことを学び、経験したいという気持ちでいっぱいです。一日一日を大事にしながら、この留学生生活を最後まで充実したものにしていきたいと思っています。

